



●2022年度活動報告

子ども大会「星を観る会」開催！

久しぶりの天体観測会に大満足。
「また来年も是非開催して欲しい。」
と嬉しいお言葉をいただきました。

2022年12月2日(金)に予定していた「星を観る会」は曇天のため、翌日の3日(土)に順延し開催されました。当日は夕方から雲が晴れ、最高の天体観測日和に。恒例の月の観測の他、土星、木星、金星、昴を観測しました。イラストに描くような姿の土星の環(リング)に感激していると、「観測の時期によっては土星の傾きが異なるため、環がほとんど見えない時もあるので今日はラッキーですよ。」と広瀬先生が教えてくださいました。美しい星たちの姿をたくさん観測することができて、参加者のみなさんも大満足の1日となりました。

こちらの月の写真は当日天体望遠鏡のレンズに携帯のカメラをあてて撮影したものです。こんなに美しい月の姿が撮影できるのも「星を観る会」の楽しみの1つです。



講師の広瀬先生(左)とお手伝いいただいた伊東さん(右)



様々な地域活動がコロナ禍でも工夫しながら始まっている今年度は、浜須賀小学校区青少年育成推進協議会(以下浜須賀推進協)でも感染症予防対策を行いながら、活動の幅を少しずつ広げるチャレンジの1年となりました。

4月より検討を重ねた結果、以前毎年子ども大会として行っていた「星を観る会」であれば、開催できるのではないかということになりました。「星を観る会」とは、元県立青少年センタープラネタリウムの解説員をされていたりっちゃん先生を講師にお迎えし、浜須賀小学校校庭に天体望遠鏡を設置して天体観測を行う、浜須賀推進協主催の恒例イベントです。実は、コロナ禍以前の2018年度から開催を休止しており、今回は4年ぶりの開催となりました。以前は小中学生だけでなく、地域のみなさまにも回覧等でお知らせし、自由にご参加いただけるイベントでしたが、今回は三密を避けるために、参加者を浜須賀小学校児童、浜須賀中学校生徒とその保護者のみに限定し、申し込み制にすることで事前に人数の把握を行うことにしました。また、入場時の体温測定と手指の消毒を徹底することで感染症予防対策を行い開催されました。

広瀬先生のご紹介

アマチュア天文家の広瀬洋治(ひろせようじ)さんは、茅ヶ崎市にお住まいで、以前は県立青少年センタープラネタリウムの解説を30年以上されていらっやいました。また星の一生の最終段階に起きる大規模な爆発現象「超新星(ちょうしんせい)」をいくつも発見されており、日本天文学会より「天体発見賞」「天体発見功労賞」を受賞されています。

見守り強化日パトロール

昨年度は年3回実施した見守り強化日パトロールは、今年度6月、7月、9月、11月、1月、3月の6回実施しました。下校時刻に突然大雨と強風に見舞われた日がありましたが、子どもたちの注意力が散漫になるため、特に危険な場面が多くみられました。学校でも常日頃から子どもたちへ安全指導をしていただいておりますが、家庭での指導や声かけ、地域での見守りは欠かせません。毎日登下校の見守りをいただいている地域の皆さまに深く感謝申し上げますとともに、引き続きご協力のほど、よろしくお願いいたします。

反省会コメント(2022年11月29日抜粋)

天気: 弱雨ときどき強雨、強風

正門付近:

いつもより車が少なめで助かったが、一時停止をしない児童が多かった。停止線が少し前すぎて、ちゃんとわかっていない。雨のせいで普段より余裕がなく、こちらの声かけが聞こえていない。

変形三叉路:

右側通行ができず、広がっていた。声かけするとよってはくれたが、傘で視界が悪く危ない。車が見えていない様子だった。

郵政公社前:

強風の中、傘をさしているので大変な様子。今日はポンチョでの帰宅を指導してもらった方がよかったかもしれない。

松が丘交差点付近:

一時停止を呼びかけたが、雨が強くふってきたため声掛けだけではとめられず、今日は体をはって止める必要があった。折り畳み傘が強風で壊れ、横断歩道の真ん中で立ち止まってしまった児童がいた。折りたたみ傘は低学年には危険だと感じた。

正門右マツキヨ方面との分かれ道:

傘をさしているのが広がって歩いている。車が近くにきても気がつかない。周りを見て歩くという指導も必要と感じた。

マツキヨ交差点:

急に雨が強くなったので、走って帰る児童が多かった。

校長先生より

PTAより悪天候の安全下校のためにポンチョを支給していただいているが、今日は下校中に天候が急変したため先生方も予想できなかったようだ。傘の差し方なども指導が必要。

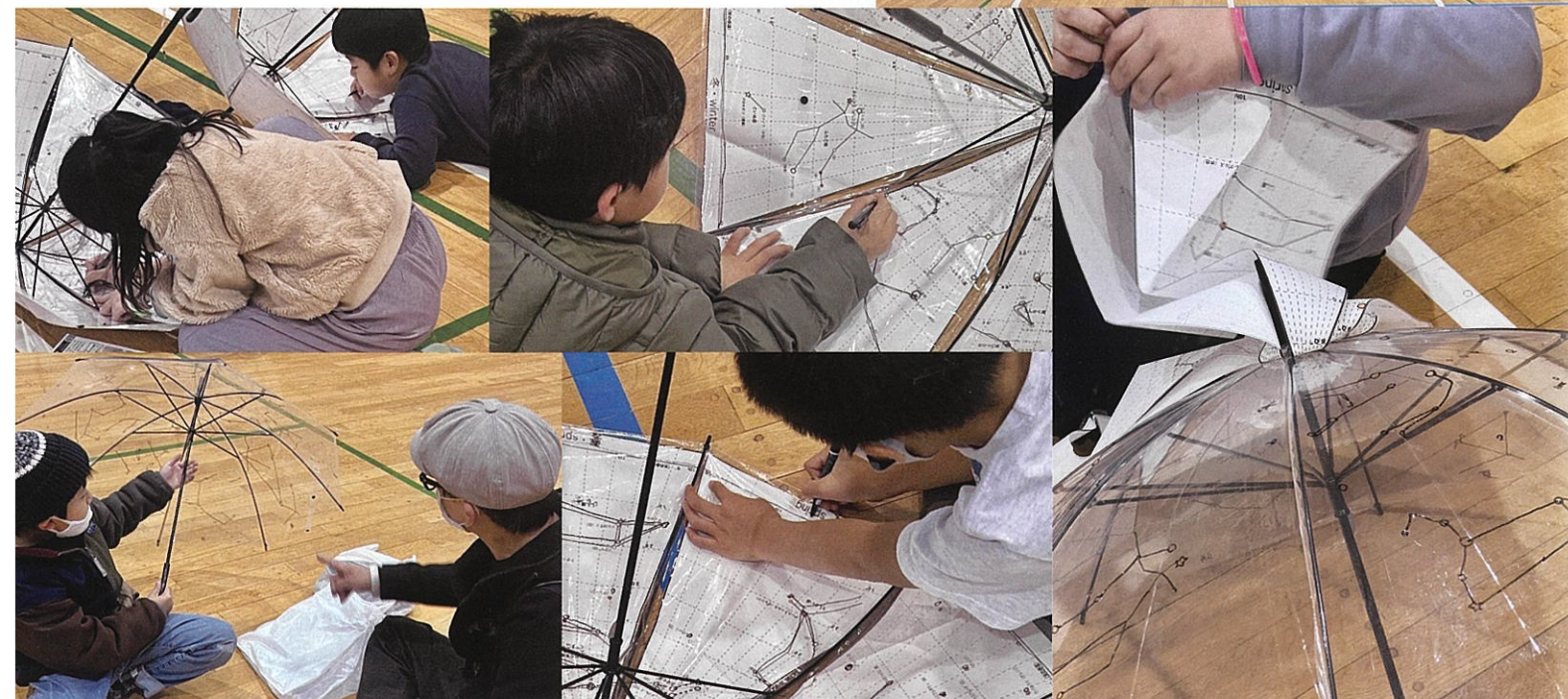


▲2022年6月21日実施時の様子

天体観測の合間に自分だけの星座傘をクラフトも大成功!

校庭での天体観測の合間には、体育館でクラフト制作を行いました。今回は、市販のビニール傘に星座を自分で書き写して自分だけのオリジナル星座傘を作るといもので、子どもたちは大喜び。あまり制作の時間が取れなかったため、家に帰ってから星座や星の名前を書いたり、星の等級で色分けしたりする子どもたちもいたようです。

最後は保護者の方たちに迎えに来ていただいて解散となりましたが、その際「来年も是非このイベントを開催してほしい。」「来年も参加したい。」という言葉をかけていただき、改めてこのようなイベントの大切さを感じました。



2022年度活動内容

総会

4月 書面総会

役員会

5/13、6/10、8/19、10/7、12/9、2/9 オンライン開催

※その他随時スマホアプリを利用して情報共有

理事会

11月、3月 書面理事会

見守り強化日パトロール実施日

2022年 6/21、7/14、9/22、11/29

2023年 1/30、3/10

参加者

自治会、民児協、浜小PTA、推進協

広報誌発行

3月

小・中・地域との連携

浜須賀中学校掲示板

学校評議委員会への参加

浜須賀会館まつりお手伝い

浜須賀会館管理運営委員会、まちのちから協議会への参加

2022年度役員氏名

会長	安藤 桐子(元青少年指導員)
副会長	篠 樹里(主任児童委員)
副会長	菊地 純子(主任児童委員)
書記	倉金 祐子(青少年指導員)
会計	加藤 ひとみ(元青少年指導員)
会計監査	太田 幸久(元三が丘自治会会長)
会計監査	西迫 南(元浜須賀中学校1年保護者代表)
事務局	木村 早苗(青少年指導員)
事務局	奥田 幸子(元浜須賀小学校PTA副会長)
事務局	大飯田 美保子(浜須賀小学校PTA副会長)
事務局	白石 佳美(浜須賀小学校PTA会計)
事務局	堤 優子(青少年指導員)
事務局	堀田 英俊(元青少年指導員)
事務局	河内 依代(浜須賀中学1年保護者代表)

今年度も浜中掲示板にて中学生たちに応援メッセージを届けました!

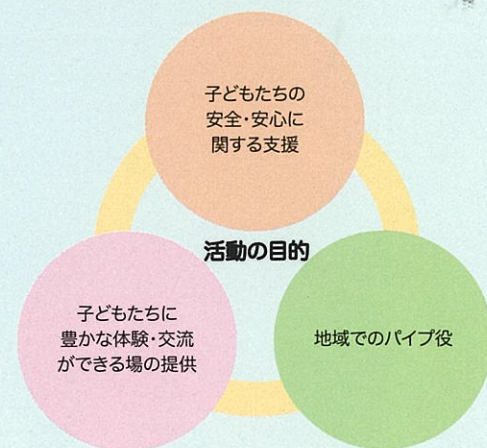


青少年育成推進協議会(すいしんきょう)とは

“地域で青少年育成活動を行うことを目的に市内小学校区に組織化され、年間事業計画に沿って地域住民、諸団体と連携を取りながら、地域に根を下ろした活動を展開している。現在は19団体である。”(茅ヶ崎市ホームページより)

私たち、浜須賀小学校区の推進協は、各機関と連携しながら、次世代を担う青少年の健全育成を図ることを活動目的としており

- ①子どもたちの安全・安心に関する支援
 - ②子どもたちに豊かな体験・交流ができる場の提供
 - ③地域でのパイプ役
- この3つを目的として活動を行なっています。



2023年度 新入生より

浜須賀中学校の標準服が変わります！

新しい標準服は、茅ヶ崎海岸の美しい波や爽やかな潮風をイメージしたブルーを取り入れた、明るくおしゃれなデザインです！
多様性に配慮したジェンダーレスなデザインで、男女に関係なくスタイルを選ぶことができます。

New Style!



波をイメージしたチェック柄



生徒がデザインしたスタイリッシュなエンブレム&ボタン



袖口の反射テープで夜道も安全！

ジャケットはより動きやすく、お手入れ簡単な素材になります！

ウール 15% ・ ポリエステル 85%

ミラクルニット
Miracle Knit
for future of the school uniform

洗濯機で丸洗いOK！

速乾性

超ストレッチ

柔らかい風合い

水を弾いて汚れにくい

軽量